

第5次上里町総合振興計画（検討案）に対するパブリックコメント一覧

番号	ページ	項目	意見	修正の有無	町の考え方
1	-	-	<p>町長と町民の対話集会の開催について</p> <p>国の指導であった平成合併の成果が、合併した市町村民の声が聞こえてくる今日、上里町は本庄市との合併をしなかったことは評価できるものと思う。財政面はもとよりホームページ及びFacebookでのPR、上里町の独自の町づくり等で町政の取り組みが見えてきたからである。今後の町政は『第5次上里町総合振興計画（案）』と関根町長の今日までの町政方針を進推することだと思ふ。特に「住んで良かったまち 上里、住んでみたいまち 上里」の町づくりは、地方自治体に求められている地域創生から、判り易いキャッチフレーズだと思ふ。地域創生は、その地域に住み生き続ける者が、危機感を持つ者が、地域資源を生かして地域を元気にしていくのだと思っている。しかしこのキャッチフレーズが、町民に浸透させる運動が欠けているのではないだろうか。</p> <p>関根町長の町政に対する取り組みを町民に浸透させるために、時間をかけてでも31か所の行政区での町民との対話集会を要望する。町長との対話で町民は、ひと言であった町政方針を身近に感じ、子孫の代までの上里町の将来を考える機会になり、キャッチフレーズの「住んで良かったまち 上里、住んでみたいまち 上里」を浸透させ地域創生の町づくりが進むのではないだろうか。</p>	無	<p>町政を円滑かつ効果的に進め、行政サービスの質を高めていくためには、町民の皆様の声を反映させることが不可欠であると考えております。</p> <p>町の最上位計画である総合振興計画の策定にあたり、町では計画策定の基礎調査となる「まちづくりアンケート」の実施や町の将来を考える場として公募により選出された方々による「まちづくり会議」の開催、パブリックコメントや町長の手紙などを通して、町政に対する町民の皆様の意見を反映してまいりました。</p> <p>ご意見にありました対話集会につきましては、町民の皆様と町長が直接対話するよい機会であります。町といたしましては、31行政区開催のほか、公民館講座などの方法も考慮しながら、開催実現に向け協議してまいります。</p> <p>今後におきましても、引き続き町民の皆様の声をいただく機会を設け、第5次総合振興計画を推進するとともに、町政運営に活かしていきたいと考えております。</p>